



アストモスガス かわら版



2018年7月号

編集：アストモスリテイリング(株)
東北カンパニー宮城支店

日本のエネルギー150年の歴史を学ぶ

明治初期に産声をあげた日本の近代エネルギー産業

明治維新によって鎖国が終わり、西欧の先進技術が導入された。当時、「石炭」は船舶・鉄道など「輸送の動力」で、「ガス・電気・石油」は街路灯・ランプなど「灯り」を目的として使われていた。

明治5年10月31日、横浜の馬車道にガス灯が十数基点灯。これがガス事業の始まりです。

大正時代に入ると、近代産業の発展に伴い、東京駅の開業、タクシーの営業開始など交通網がさらに発達し、ガス・電気・水道などのインフラ整備も本格化した。

ガスの用途は照明から熱源へとシフト。街灯から広まったガス事業は、20世紀に入ると海外の例に習って熱利用の方向にシフトし、ガス会社はガスの利用促進のため自らがメーカーとなり、イギリスから輸入したガスコンロ、ガスかまど、ガスストーブ、ガス湯沸器などを参考に、ガス器具の国産化に着手した。

高度経済成長期とエネルギーの大転換

戦後、日本経済は朝鮮戦争特需とその後の好景気によって、昭和31年には戦前の経済水準まで戻った。冷蔵庫・洗濯機・白黒テレビが三種の神器ともてはやされ、一般家庭に家電製品が普及。昭和39年には日本初・アジア初のオリンピックも開催され、新幹線や高速道路なども次々整備された。この時代がまさに「エネルギー革命」の時代であった。

都市ガスのない地域を中心に、家庭用に行き渡ったLPガス

LPガスが本格的に市場に出回るようになったのは昭和28年ごろ。当時はまだ家庭用燃料としては薪や炭が使われていたが、ガス管を引かずともボンベで運べ、薪などと比べ取り扱いが容易で熱量の高いLPガスは急速に普及し、国内生産だけでは追いつかず、海外からの輸入も開始された。

日本に激震が走った第一次オイルショック
(昭和48年10月～昭和49年8月)

オイルショックはそれまでの好景気を一変させ、エネルギーの安定供給の重要性を世

の中に再認識させた出来事で、その後のエネルギー政策にも大きな影響を与えた。

政府はさまざまな対策を実施。「石油節約運動」として、国民には日曜ドライブの自粛、高速道路での低速運転、暖房の設定、温度調整を呼び掛けた。

その後、混乱を避けることが出来た第二次オイルショック（昭和53年10月～昭和57年4月）オイルショックを経てエネルギー供給安定政策が打ち出される。

（1）石油の安定的な確保を図る。昭和50年民間備蓄を法的に義務付け。

（2）貴重な資源である石油を大切に効率的に使う（省エネ法）制定。

（3）「石油代替エネルギーの開発及び導入の促進に関する法律（代エネ法）」制定。

期待が高まった原子力発電

石油代替エネルギーとして注目が高まった一つが、原子力発電である。自国に資源を持たないフランス、日本、韓国は「準国産エネルギー」の比率を高める必要性より原発を推進した。

ガスも石油への依存脱却を図る

天然ガスの利用が本格的となったのもこの頃

で、石油に比べてエネルギーセキュリティが高いという特徴があり、石油系エネルギーに代わる都市ガスの原料として全国各地に天然ガス受け入れ基地が建設された。この時代は安定的なエネルギーのあり方を模索した時代でした。

資源エネルギー庁 日本のエネルギー、百五十年の歴史より

【あとがき】

電気・都市ガスの自由化、少子高齢化に伴う人口減少、省エネ機器の普及によるLPガス原単位の減少など、LPガス業界は厳しい背景となっていますが、エネルギーの歴史を見ても時代背景と共に変化し、現在に至っています。世界の中では、まだまだ数十年前の生活レベルの地域もあります。大きな視野でチャンスやヒントを見出し、LPガス事業者を軸として発展させましょう。

激暑における熱中症予防

熱中症はどのようにして起きるのでしょうか？

熱中症を引き起こす3つの条件 「環境」「からだ」「行動」

「環境」の要因は、気温が高い、湿度が高い、風が弱いなど。

「からだ」の要因は、激しい労働や運動によって体内に著しい熱が生じたり、暑い環境に体が十分に対応できないことなどがあります。その結果、熱中症を引き起こす可能性があります。

**2017年の職場での熱中症による死傷者(死亡・休業4日以上)は544人(前年よりも82人増加)
内、死亡者は14人(前年よりも2人増加) 厚生労働省発表**

気象庁3カ月予報でも、例年以上に暑い夏の確率が高く、職場における熱中症対策は重要になります。

熱中症の応急処置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら……。落ち着いて、状況を確認して対処しましょう。最初の措置が肝心です。

チェック1 熱中症を疑う症状がありますか？
(めまい・失神・筋肉痛・筋肉の硬直・大量の発汗・頭痛・不快感・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感・意識障害・けいれん・手足の運動障害・高体温)

はい ↓

チェック2 呼びかけに応えますか？

いいえ →

救急車を呼ぶ

はい ↓

涼しい場所へ避難し、服をゆるめ体を冷やす

はい ↓

チェック3 水分を自力で摂取できますか？

いいえ →

涼しい場所へ避難し、服をゆるめ体を冷やす

はい ↓

水分・塩分を補給する

チェック4 症状がよくなりましたか？

いいえ →

医療機関へ

はい ↓

そのまま安静にして十分に休息をとり、回復したら帰宅しましょう



大量に汗をかいている場合は、塩分の入ったスポーツドリンクや経口補水液、食塩水がよいでしょう

本人が倒れたときの状況を知っている人が付き添って、発症時の状態を伝えましょう

図2-7 熱中症を疑ったときには何をすべきか

宮城の夏のイベント

仙台七夕祭り

東北3大祭りの一つ

仙台藩祖伊達政宗公が和歌を8首詠まれており、この時代から伝統行事として受け継がれている。今日では日本古来の星祭りの優雅さと飾りの豪華絢爛さを併せ持つお祭りとして全国に名を馳せています。

◆開催場所： 仙台市名掛丁・一番町周辺

◆開催日： 8月6日（日）～8日（火）

前夜祭では（5日）、西公園にて花火大会が開催されます



昨年の弊社協賛七夕飾りです。今年も例年通り協賛致します。名掛丁入口近くに飾られますので、是非、探してみてください。

東松島夏祭り2018

航空自衛隊のブルーインパルス展示飛行や地元小学校等の鼓笛隊パレード。夜には花火大会で、地域復興を願います。

◆開催場所： 東松島市 矢本駅前通り
大町商店街通り

◆開催日： 8月25日（土）

会場をブルーに染めよう

